

基本の用語チェックプリント



季節と植物・動物編

答え

1. 春の七草はセリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・()・()	スズナ・スズシロ
2. 秋の七草はハギ・()・キキョウ・()・オミナエシ・クズ・フジバカマ	ススキ・ナデシコ
3. サクラ(ソメイヨシノ)の花が咲く時期を日本地図で表した前線の名称	開花前線
4. イロハカエデは寒くなると〇〇します。	紅葉
5. タンポポやオオハコなどの多年草が冬を越すために地面に葉を広げた状態の名称	ロゼット
6. 樹木が冬を越すためにつける、かたいりん片をまとった芽	冬芽
7. サクラは春になると〇〇が先に芽吹く。	花芽
8. 一年の中で一番夜が短い日の名称。	夏至
9. 一年(12か月)の中で一番夜が長い日がある月。	12月
10. 昼が長くなってくると花芽を形成し、主に春から初夏に花を咲かせる植物の総称。	長日植物
11. 昼が短くなってくると花芽を形成し、夏から秋に花を咲かせる植物の総称。	短日植物
12. トウモロコシやヒマワリなど、日の長さに関係なくからだの大きさによって花をつける植物。	中日植物
13. 外国から運び込まれ日本に定着した植物の総称。	帰化植物
14. セイヨウタンポポとカントウタンポポの違いを見分ける部分。	総ほう
15. タンポポやヒマワリなどに代表される、たくさんの花が集まってできている花の名称。	頭花
16. タンポポの花びらの枚数。	5枚
17. タンポポの花のなかで、将来綿毛になる部分の名称。	かん毛
18. アサガオやヘチマのように、花びらがくっついている花の名称。	合弁花
19. 気温の変化に関わらず、ほぼ一定の体温を保てる生物の総称。	恒温動物
20. 気温の変化に合わせて自分の体温が変化してしまう生物の総称。	変温動物
21. 体温の低下やえさの不足が原因で、動物が土の中などにもぐって冬を越す方法。	冬眠
22. 19のような生物は、主に何類と何類に属しているか。	鳥類・哺乳(ホニユウ)類
23. 夏に日本で産卵・子育てをし、秋になると南の国へ帰っていく渡り鳥のこと。	夏鳥
24. 日本国内で、季節ごとに山や平野などを行き来する鳥のこと。	漂鳥
25. コオロギやカマキリの冬越しの姿	タマゴ
26. テントウムシの冬越しの姿	成虫
27. モンシロチョウやアゲハチョウの冬越しの姿	さなぎ
28. カブトムシやオオムラサキの冬越しの姿	幼虫
29. モンシロチョウの幼虫がえさとして食べている食草は何科か。	アブラナ科
30. セミはオス・メスのどちらが鳴くか。どちらも鳴く場合は両方と書け。	オス

名前： _____